



1月16日(金)開幕！ 「劇場アニメ ルックバック展 - 押山清高 線の感情」

開幕を記念し、3Dドローイングや、経済学者・成田悠輔さんとの特別トークイベントを開催！

～押山監督は「映画制作時は、どのシーンも楽しく描けました。無意識に絵を描きたいと思う藤野は自分と重なるところがありました」とコメント～
音声ガイドを務める河合優実＆吉田美月喜からのメッセージも到着！
さらに、麻布台ヒルズ内の店舗での特別コラボメニュー情報も



麻布台ヒルズ ギャラリー(麻布台ヒルズガーデンプラザA MB階)は、2026年1月16日(金)～3月29日(日)まで、「劇場アニメ ルックバック展 - 押山清高 線の感情」を開催します。劇場アニメ『ルックバック』はコミック配信サイト「少年ジャンプ+」にて発表された藤本タツキ作の漫画『ルックバック』の劇場アニメ作品です。本展は押山清高監督自らが主催する展覧会となります。

本展では、押山清高監督をはじめとするアニメーターが、劇場アニメ『ルックバック』にかけた熱量を感じることが出来る原画の数々を初展示します。劇場アニメ完成に至るまでのメモや設定画、原画など、制作過程において生まれる成果物を展覧会会場ならではのスケールで体験することができます。

01

開幕を記念し、押山清高監督による3Dドローイング、押山清高監督と経済学者・成田悠輔さんによる特別トークイベントを行いました。

押山清高監督が3Dドローイングで、何も無い空間に「雨の中を疾走する藤野」を描く！



開幕イベントにて、押山監督が3Dドローイングを実施しました。押山監督がヘッドマウントディスプレイを装着し、会場内の空間に劇場アニメ『ルックバッック』の中でも印象的なシーン「雨の中を疾走する藤野」のイラストをリアルタイムで描きました。「絵を描いていると楽しいだけでなく辛い時もあり、僕も描くことを休むこともあります。でもまたすぐに描きたくなる。雨の中を疾走する藤野は、そんな自分と重なるところがあると感じたので今回、描きました」と、思いのだけを語りました。

展示会場の最後のエリアでは、内覧会で描かれた3Dドローイングのイラストをさらにバージョンアップさせた作品をご覧いただけます。

特別トークイベントでは、 AI時代における『描くこと』について熱く語り合う



特別トークイベントでは押山監督の対談ゲストとして経済学者の成田悠輔さんが登壇し、展覧会ができるまでの経緯や、AIが台頭する時代に“手で描く”ということ、漫画とアニメの違いなどをテーマに、トークを繰り広げました。

押山監督は、AIとアニメ制作については、「当初はAIなんて想定していませんでしたが、AIの進化速度が速く能力も上がっている。自分自身が少人数で制作するタイプだからこそ、AIを味方につけられたら、これまでと同水準か、今まで見たことのないのものも制作できるのではという期待があります」と描くことの未来について語りました。

また「漫画については、ルックバッック展での展示用に描いたのがほぼ初めてだったので、枠線を引くだけでも楽しく、どのシーンも新鮮で、おもしろく描けました」とコメントしました。

「ルックバック展」の音声ガイドを務める、 河合優実さん、吉田美月喜さんからコメントが到着！

劇場アニメ『ルックバック』で主役の藤野と京本の声優を務めた、河合優実さんと吉田美月喜さんが本展の音声ガイドを担当いたします。本展を彩るお二人のナビゲートで、作品世界に没入しながら展覧会をより深く味わっていただけます。そんなお二人から、この展覧会を心待ちにされている皆さまへのメッセージが届きました。



河合優実さん コメント

(音声ガイド収録の際に)押山監督も立ち会ってくださったこと、吉田美月喜ちゃんと一緒に収録ができたことがとても嬉しかったです。映画の場面を順番になぞりながら声を出していると、だんだん藤野と京本が自分たちの中に自然と戻ってくるような感覚になりました。

私も展覧会をとても楽しみにしています。私たちが声を添えたことで、みなさんが藤野と京本というキャラクターにもう一度想いを馳せ、ルックバックという作品の奥行きをより深く感じる助けになっていたら幸いです。ぜひじっくりご覧になってください。

プロフィール

2000年12月19日生まれ、東京都出身。

23年に「少女は卒業しない」で映画初主演、「家族だから愛したんじゃなくて、愛したのが家族だった」でドラマ初主演を務める。24年公開の主演映画「あんのこと」で第48回日本アカデミー賞最優秀主演女優賞を受賞。近年の出演作に映画「今日の空が一番好き、とまだ言えない僕は」「ルノワール」「旅と日々」、連続テレビ小説「あんばん」、舞台「私を探さないで」などがある。



吉田美月喜さん コメント

今回改めて、またルックバックという作品に関わらせていただきとても嬉しく思っています。

私達はもちろん、皆さんにとっても人生に残るような大切なこの作品の展示会が開かれることは、沢山の人に意味があることだと思います。押山監督、藤本タツキ先生をはじめ、この作品に関わった皆さんの制作に対する熱を感じられると思います。

そして、もしよろしければ、私が担当させていただいた音声ガイドも楽しんでいただけだと嬉しいです。

プロフィール

2003年3月10日生まれ、東京都出身。

最新作に映画『万事快調(オール・グリーンズ)』(1/16公開)、テレビ東京1月期ドラマ『俺たちバッドバーバーズ』、WOWOW連続ドラマ『北方謙三 水滸伝』(2/15~放送・配信)がある。来春には彩の国シェイクスピア・シリーズ2nd Vol.3 舞台『リア王』、映画『KARATEKA』(10/30スペイン公開)にて海外映画初出演を果たすなど活躍の幅を広げる。

展覧会会場の様子



●本リリースに掲載のオフィシャル画像、展覧会会場のオフィシャル画像は、下記URLよりダウンロードいただけます。

<https://kyodo-pr.box.com/v/260115-lookback>

※画像・映像を使用の際は、下記クレジット表記をお願いいたします。

© 藤本タツキ/集英社 © 2024「ルックバック」製作委員会/©「劇場アニメ ルックバック展」実行委員会

※プレス内覧会イベントのオフィシャル動画をご希望の場合は、別途広報事務局までお問い合わせください。

※ご質問やご希望などございましたら、広報事務局までお問い合わせください。

麻布台ヒルズ 一部店舗にて 展覧会コラボメニューの展開が決定！

展覧会会期中、麻布台ヒルズの一部店舗でも劇場アニメ『ルックバック』の世界観を楽しめるカフェメニューの展開が決定！

麻布台ヒルズ ギャラリーカフェに加え、以下の店舗にてコラボメニューを注文の方に店頭でオリジナルコースターを配布いたします。(先着順・無くなり次第終了)

展覧会の余韻とともに、物語を“味わう”ひとときをお楽しみください。

<コースターイメージ> ※全3種・ランダムでのプレゼント



<商品ラインナップ>

エイタブリッッシュ
ストロベリーとレモンが香る
2人のパープルレモネード 990円

心まで温まる優しい甘さのホットレモネード。
2人で過ごした黄昏の時間をイメージしたグラデーションが美しいドリンクです。



ザ イエローカンパニー トウキョウ
いちご風味ソフトクリーム 600円
※スープカレーと一緒にご注文の方は500円
※1日限定20食

濃厚な北海道ミルクソフトに、ストロベリーソースの赤がそつと重なる一品。作中で京本が着ている半纏をイメージしました。



カフェアンドバー ビー
オリジナルみかんトニック 1,000円

作中に登場するみかんをイメージした1杯。
愛媛産温州みかん果汁100%ジュースをトニックウォーターで割り、最後にみかんの皮を削り、
表面に散らすことでみかんの豊潤な香りと味わい引き立つさっぱりとしたドリンクです。



ザ イエローカンパニー トウキョウ
抹茶風味ソフトクリーム 650円
※スープカレーと一緒にご注文の方は550円
※1日限定20食

白いミルクソフトに、やわらかな抹茶の余韻を重ねた一品。作中で藤野が着ているパーカーをイメージしました。



ザ イエローカンパニー トウキョウ

チャイ 650円

※1日限定20食

スパイス香るチャイに、さらりとチャイパウダーを振りかけて仕上げました。線の感情という展覧会の副題のように、温度によって表情を変える香りと余韻をお楽しみください。



トーキョージュース

出会いと決意の柚子ソーダ 900円

契約農家から直接仕入れている柚子をきび砂糖でジャムにした優しい甘さの柚子ソーダは、藤野と京本がそれぞれの道へ進む決意のシーンをイメージしました。2人のこれからを思いながら堪能してください。



ペリカンカフェ

オレンジクリームソーダ 920円

※テイクアウト不可

作品の中で登場するオレンジジュースを、ペリカンカフェ風にアレンジしました。さわやかな味をお楽しみいただけます。



スローページ

青春のスイートベリーハーブティー 900円

ほんのり甘いスイートベリーのハーブティーに、ホイップクリームをのせました。京本と藤野が街に遊びに行ったとき電車の中から見えた、夕焼けの空をイメージ。甘酸っぱい果実の香りとともに、夢を追う若者の心に寄り添う特別な一杯です。



ペリカンカフェ

雪景色のフレンチトースト 1,200円

※オレンジクリームソーダとセットで¥2,000

※テイクアウト不可・トッピングのみかんが終了次第、オレンジに変更

ペリカンカフェの人気メニューであるフレンチトーストを、作中の雪景色と象徴的なオレンジをモチーフに仕上げました。お好みでオレンジのソースをかけてお召し上がりください。



〈注意事項〉

- ・表示価格は税込です。
- ・コースターは1品につき1枚のお渡しとなります。
- ・営業時間は各店舗HPよりご確認ください
- ・本企画の最新情報は以下URLをご参照ください。
https://www.azabudai-hills.com/whats_on/2026/01/0294.html

劇場アニメ『ルックバック』

STAFF

原作:藤本タツキ(集英社ジャンプコミックス刊)
 監督・脚本・キャラクターデザイン:押山清高
 美術監督:さめしまきよし
 美術監督補佐:針崎義士・大森崇
 色彩設計:楠本麻耶
 撮影監督:出水田和人
 編集:廣瀬清志
 音響監督:木村絵理子
 音楽:haruka Nakamura

アニメーション制作:スタジオドリアン
 配給:エイベックス・ピクチャーズ
 公式サイト:lookback-anime.com / 公式X:@lookback_anime

CAST

藤野:河合優実 京本:吉田美月喜

主題歌

「Light song」by haruka nakamura うた: urara

原作

「ルックバック」(集英社ジャンプコミックス刊)
 ※コミックス発売中

Blu-ray&DVD

Blu-ray初回生産限定版
 2026年1月21日(水)発売
 (発売・販売元:エイベックス・ピクチャーズ)



© 藤本タツキ／集英社
 © 2024「ルックバック」製作委員会

展覧会概要

展覧会名	「劇場アニメ ルックバック展 —押山清高 線の感情」
会期	2026年1月16日(金)～3月29日(日)
会場	麻布台ヒルズ ギャラリー (東京都港区虎ノ門5-8-1 麻布台ヒルズ ガーデンプラザA MB階)
営業時間	10:00～18:00 (最終入館17:30) ※グッズショップは10:00～18:30
主催	「劇場アニメ ルックバック展」実行委員会 (麻布台ヒルズ ギャラリー、スタジオドリアン、エイベックス・ピクチャーズ)
協力	集英社、ミックスグリーン
協賛	Prime Video
XR コンテンツ協力	Bascule, Inc. CyberAgent, Inc.
後援	TOKYO MX
展覧会特設 ウェブサイト	https://www.azabudai-hills.com/azabudaihillsgallery/sp/lookback-ex/
一般の方からの お問い合わせ先	azabudaihillsgallery@mori.co.jp

関連リンク

麻布台ヒルズ ギャラリー公式SNS

- Instagram: <https://www.instagram.com/azabudaihillsgallery/>
 - Tiktok: https://www.tiktok.com/@azabudaihills_gallery
 - X(旧Twitter): https://x.com/ah_gallery
-

報道関係者様からのお問合せ先

「ルックバック展」広報事務局(共同ピアール内) 担当:星島、中込、安田
TEL:03-6264-2059(広報事務局代表)、
070-4303-7249(星島)、090-7909-5164(中込)
Email:lookback-exh-pr@kyodo-pr.co.jp

© 藤本タツキ/集英社 © 2024「ルックバック」製作委員会/©「劇場アニメ ルックバック展」実行委員会